

保険証券（変更確認書）要添付

保険証券にその他 X A と記載がある場合は、この特約が適用されます。

証券番号	N	C	2	2	3	1	6	0	2	3
明細番号										

特約コード X A

チャージバック補償特約

「用語の説明」

この特約において使用される用語の説明は、普通保険約款「用語の説明」による場合のほか、次のとおりとします。

用語	説明
本サービス	保険契約者が、P G マルチペイメントサービス規約、代表加盟サービス利用規約に従い、提供するクレジットカード決済に関する売上代金の収納代行およびこれらに付随するサービスをいいます。
加盟店舗	被保険者の実店舗または通信販売を行う仮想店舗であって、本サービスが提供されている店舗をいいます。
通信販売	顧客がクレジットカードの提示によらず会員番号等必要な事項を被保険者に伝達することにより、被保険者が顧客に商品等の引き渡しまたは役務提供等を行う販売方法（インターネット上の電子商取引を含む）をいいます。
顧客	カード発行会社の審査を受け、正当に承認されてカードの発行を受けた個人または法人で、加盟店舗においてカードを利用する者をいいます。
カード会社	被保険者が加盟店契約を締結する（保険契約者を通じて加盟店契約を締結する場合を含みます）すべてのクレジットカード会社をいいます。
チャージバック	カード会社が加盟店に対し、不正または瑕疵が疑われる取引について、その理由を明示し、当該取引の売上提示分の支払拒否、または支払済の立替払金相当額もしくは債権譲渡代金相当額の返還を請求することをいいます。
チャージバック発生日時	クレジットカード会社が決済処理（決済承認）した日時を基準としています。この日時が保険期間中であれば補償対象となります。また、保険金支払限度月額についても、この日時により区分けされます。

第 1 条（保険の対象の範囲）

保険の対象の範囲は、以下に記載のクレジットカード（以下「カード」といいます。）のすべてとします。

加盟店舗における商品販売および役務提供等に利用されたクレジットカードのすべて

平成 3 1 年 3 月 3 1 日以降始期契約用

第2条（保険金を支払う場合）

当社は、クレジットカード盗難保険普通保険約款（以下「普通保険約款」といいます。）第1条（保険金を支払う場合）の規定にかかわらず、以下のいずれかの損害に対してのみ保険金を支払います。

- ① チャージバック補償特約第1条（保険の対象の範囲）に規定する保険の対象（以下「保険の対象」といいます。）が、盗取、詐欺もしくは横領（以下「盗難」といいます。）され、または紛失（以下、盗難または紛失を「事故」といいます。）し、かつ、保険期間中に加盟店舗において他人に不正使用され、被保険者がチャージバックを受けたことによって、被保険者が被る損害
- ② 被保険者以外の第三者が不正な手段により保険の対象のクレジットカード番号を盗取し、かつ、被保険者の通信販売を行う加盟店舗において保険期間中に他人に不正使用され、被保険者がチャージバックを受けたことによって、被保険者が被る損害
- ③ 偽造・変造カード対象外特約第1条（保険金を支払わない場合）にかかわらず、保険の対象が、偽造または変造され、かつ、保険期間中に被保険者の加盟店舗において他人に不正使用され、被保険者がチャージバックを受けたことによって、被保険者が被る損害

第3条（保険金を支払わない場合）

当社は、普通保険約款第2条（保険金を支払わない場合）に定めるもののほか、次のいずれかに該当する損害に対しても、保険金を支払いません。

- ① 保険契約者および被保険者の従業員の不正使用による損害
- ② 被保険者、保険契約者またはこれらの者の法定代理人（被保険者または保険契約者が法人である場合は、その理事、取締役または法人の業務を執行するその他の機関）もしくは保険契約者の従業員が作成を自ら行いまたは作成に加担した保険の対象の不正使用による損害
- ③ 被保険者の同居の親族および別居の未婚の子、同居人、留守人または使用人が作成を自ら行いまたは作成に加担した保険の対象の不正使用による損害
- ④ 保険期間の開始する以前に生じていた保険の対象の不正使用による損害。ただし、継続契約については除きます。
- ⑤ 保険の対象が会員に到達する前に生じた不正使用による損害
- ⑥ 保険の対象や保険の対象の暗証番号の管理において、カード所有者の責に帰すべき事由による損害
- ⑦ 本サービス利用規約違反もしくはカード会社の定める加盟店契約違反による損害
- ⑧ 国際ブランドが制定するメンバー契約に違反している加盟店舗での不正使用による損害
- ⑨ 国際ブランドが制定するメンバー契約に規定されていないチャージバックによる損害
- ⑩ 国外で発行されたカードの不正使用による損害

第4条（事故の通知）

当社は普通保険約款第18条（事故の通知）第1項を次のとおり読み替えて適用します。

「第18条（事故の通知）」

保険契約者または被保険者は、保険の対象に事故が発生し、かつ、不正使用の発生を知った場合、または保険の対象に事故が発生し、かつ、カード会社からチャージバックの通知を受けた場合には、事故の発生ならびに他の保険契約の有無および内容を当社に約3ヵ月以内に通知しなければなりません。

第5条（保険責任のおよぶ地域）

当社は普通保険約款第26条（保険責任のおよび地域）を次のとおり読み替えて適用します。

「第26条（保険責任のおよぶ地域）」

当社は、加盟店舗が日本国内に存在する、または主として日本国内居住者を対象に通信販売を提供している場合に、当該加盟店舗に生じた事故による損害に対し、保険金を支払うものとします。」

第6条（保険金の支払額）

当社は、保険普通保険約款第3条（保険金の支払額）を次のとおり読み替えて適用します。

「第3条（保険金の支払額）」

加盟店舗1店舗につき当社が第2条（保険金を支払う場合）の保険金として支払うべき損害の額は、補償期間中に被保険者の加盟店舗において他人に不正利用され、被保険者がチャージバックを受けた金額^{（注）}とし、保険期間を通じて次に規定する1加盟店舗あたりの保険金額を限度とします。

プラン	保険金額（1か月あたり）	保険金額（1年間）
エコノミープラン	5万円	60万円
スタンダードプラン	20万円	240万円
プレミアムプラン	50万円	600万円

（注）不正利用された金額

利息および手数料相当額は含まないものとします。

第7条（免責金額）

1事故あたりの免責金額は次のとおりとします。

プラン	免責金額（1事故あたり）
エコノミープラン	なし
スタンダードプラン	なし
プレミアムプラン	なし

第8条（縮小支払割合）

1事故あたりの縮小支払割合は全プラン一律50%とします。

第9条（保険料）

加盟店舗1店舗あたりの保険料は次のとおりとし、別途定める集金事務委託契約書により、被保険者が保険契約者を通じて当社に支払うものとします。ただし、加盟店舗ごとに、過去の一定期間の保険料の合計とお支払いした保険金の合計の割合等に応じ、当社が別に定める保険料を適用する場合があります。

1. 基準保険料

プラン	基準保険料（1か月あたり）	基準保険料（1年間）
エコノミープラン	7,800円	93,600円
スタンダードプラン	23,600円	283,200円
プレミアムプラン	52,000円	624,000円

2. 損害率による割増引

(1) 損害率

(通算保険金※) ÷ (通算保険料)

※請求予定の金額も含みます。

(2) 損害率算定基準日

毎年9月末日

(3) 損害率による割増引率

損害率				割増引率
		0%※		-2%
0%	超	60%	未満	+5%
60%	以上	100%	未満	+30%
100%	以上	150%	未満	+75%
150%	以上	200%	未満	+150%
200%	以上	300%	未満	+250%

3. 保険料の算出方法

以下の算式により算出するものとします。

保険料 = 基準保険料 × 割増引係数

割増引係数 = 現行契約の割増引係数 × (1 + 損害率による割増引率)

※更改契約でない場合は、割増引係数は1とします。

最低保険料を下限とします。

第10条 (保険金支払の通知)

当社が保険金を被保険者に支払う場合は、あらかじめその旨を保険契約者に通知するものとします。

第11条 (最低保険料)

この保険契約における最低保険料は10,000円とします。

第12条 (サイバーインシデント限定補償特約との関係)

この保険契約に、サイバーインシデント限定補償特約 (サイバー攻撃以外限定) が付帯されている場合でも、当社は、この特約第2条 (保険金を支払う場合) に基づき保険金を支払う場合については、サイバーインシデント限定補償特約 (サイバー攻撃以外限定) の規定を適用しません。

第13条 (準用規定)

この特約に規定しない事項については、この特約の趣旨に反しない限り、この保険契約の普通保険約款およびこれに付帯される他の特約の規定を準用します。